



新入生を迎える中学生の「歓迎の言葉」

尾花沢市内小中学校では、4月7日（金）に小学1年生101名、中学1年生109名を迎える入学式が行われました。特に、福原中学校、尾花沢中学校の生徒会長による「歓迎の言葉」は素晴らしい内容でした。今号では、抜粋して紹介します。

福原中学校生徒会長：笹原智乃さん

今、皆さんの心の中は期待と不安が入り混じっていることでしょう。新しい制服に身を包んだ19名の皆さんを



在校生一同、心より歓迎いたします。私も2年前、入学したときは、ワクワクしている反面、慣れない生活への緊張や不安を抱いていました。そんな時、温かい言葉をかけてくださったのが先輩方でした。ふっと肩の力が抜けたことは今でも鮮明に覚えています。同じ思いを経験した私たちだからこそ、きっと力になれると思います。困ったときは、いつでも私たちを頼ってください。

(略)

新入生の皆さんへ、この言葉を贈ります。「赤い花は赤く 白い花は白く」です。

大きく咲いても小さく咲いても花は花。それぞれが美しい花です。赤い花が白くなろうと無理することはありません。同じように一人一人が違っていいのです。一人一人が自分らしく、そして互いを認め合い、自分らしい人生の花を咲かせ、充実した学校生活になるよう願いを込めて歓迎の言葉といたします。

尾花沢中学校生徒会長：安西思温さん

皆さんはどんな気持ちで門をくぐったでしょうか。中学校生活への希望をもってくぐった人もいれば、緊張や不安で胸が押しつぶされそうになってくぐった人もいることでしょう。

(略)

皆さんに、小学校とは違う中学校生活について4つお話しします。

一つ目は「学習」です。中学校は教科ごとに先生が変わるのが魅力の一つです。より専門的になりますが先生方が優しく丁寧に教えてくださるので心配はいりません。

二つ目は「部活動」です。目標達成のために仲間と切磋琢磨し練習に励んでいます。先輩と一緒に活動できる楽しさもあります。

三つめは「挨拶」です。生徒会で「挨拶輝き隊」を組織し自主的に挨拶運動を行っています。是非、新入生の皆さんも入隊して一緒に元気な挨拶を校内外に響かせてください。

四つ目は「学校行事」です。お花見や駅伝大会、芋煮会、運動会、合唱コンクールなど楽しい行事が待っています。

これからの中学校生活に期待を寄せ、皆さんの思い出を一緒に作っていきましょう。

【担当】尾花沢市教育委員会こども教育課
教育指導室長 工藤 雅史
TEL 23-3330